資料 2

科 学 技 術 ・ 学 術 審 議 会 基本計画特別委員会 (第3回) H . 16 . 11 . 4

科学技術関係人材の育成と活用について

(概要版)

平成16年7月23日総合科学技術会議

科学技術関係人材についての 検討事項

世界水準の研究成果の創出とその活用を推進するため、必要な科学者・技術者 及び専門家の育成・確保について

(平成15年7月第30回総合科学技術会議決定)

科学技術関係人材を取り巻く

現状·問題点

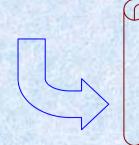
環境の変化

- 独創性、積極性、柔軟性、基礎 学力等の不足
- 実践の基盤となる技術からの 遊離
- 情報通信、ライフサイエンス、 ナノテク・材料等の分野で良質 な人材が不足
- 科学技術と社会の「橋渡し」人 材が質・量ともに不十分

- 産・学双方から、国際 的に活躍できる人材へ の要請
- 科学技術関係人材に 関し各国が急速に政 策を強化

(優れた人材を牽引する米国のシステム、

頭脳流出と各国の積極的対応)



科学技術創造立国の根幹は 科学技術の人材



科学技術関係人材に関する改革の基本認識

- ・「持続可能な発展」に不可欠な基盤として 人材の質的向上が必要
- · 行政、教育界、学界、産業界、ジャーナリズム等の壁を 越えた整合的な政策(各種制度・予算など)の推進
- ・ 世界に開かれたシステムの中での切磋琢磨を通じた人材 の育成·活用に向け改革

改革の基本的方向

- 創造性豊かで、国際的にリーダーシップを発揮できるような広い視野と柔軟な発想を持つ人材の育成
- 人材育成の基軸として、世界的に高水準の 高等教育と、多様性や創造性を伸ばしてゆけ る初等中等教育を目指した教育改革へ注力
- 多様な人材の交流と新たな経験を通じて、斬 新な価値を創造できる研究教育の環境の実現

人材育成に関する改革の方向と方策

(例)

■ 広い視野、学際的分野の人材育成に向け、国際的に評価されている手法 に基づくプログラム等を奨励・支援

(弾力的な履修形態の導入、技術経営教育の推進等)

- 揺るぎない基礎と進路意識を培う学部教育、高い専門性と広い視野を得られる大学院教育を目指した改革の推進
- 実践に基づく創造力、国際的リーダーシップを育てるため学生等の新たな体験の機会を拡大
- 科学技術に興味や関心をいだき、発展させてゆく能力を築くための初等 中等教育段階での取組への支援の強化
- 科学技術ジャーナリスト等の育成と活躍の機会の拡大

優れた人材の活用のための 改革の方向と方策

(例)

- 若手研究者に対する競争的資金の大幅拡充
- 優秀な人材が、有利な条件で他の組織に移動できる 環境の整備
- 女性、高年齢研究者の能力を活かす環境の整備
- 優れた外国人の受入で大学等に国際的な研究環境 を創出、アジア諸国の人材育成への貢献

今後の課題

- ・基本的統計や特色ある取組など基本的データの整備
- ・進捗状況、関係者からの意見聴取等によるフォローアップの実施